

## 資料3－7

令和7年11月17日

## 令和7年度 評価委員による児童・生徒の聞き取りまとめと来年度に向けた取組

質問事項	生徒からの意見	学校として対応できること 検討すること
学校生活は何が楽しいですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌、楽器、ダンス（小6）</li> <li>・言葉探し、タブレット（中2）</li> <li>・授業（高1）（高3）</li> <li>・友達と話すこと（高2）</li> <li>・陸上部（高2）</li> <li>・美術部（高3）</li> <li>・宝探しゲーム（小5）</li> <li>・休み時間にユーチューブを見ること（中3）</li> <li>・友達や先輩後輩と話すこと（高2）</li> <li>・楽しい。友達も先生も（高3）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に高等部では友達との会話など人間関係を楽しんでいる話が多く挙がっている。いろいろな人間関係を多く築いていけるよう、チームで取り組む活動やロールプレイングなどを、学習の中で設定していくようにする。</li> <li>・楽しいこととして授業を挙げる児童・生徒が目立った。今後も興味や意欲をもてるような魅力ある授業づくりを目指していく。</li> </ul>
好きな授業（楽しい授業）は何ですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽（小6）（高2）（高3）</li> <li>・美術（中2）（高3）（高1）</li> <li>・体育（中2）（高3）（高3）</li> <li>・国語・数学（算数）（小6）（中2）（小5）</li> <li>・作業学習（高2）（高2）</li> <li>・情報の調べ学習</li> <li>・実習（高2）（高3）</li> <li>・外国語（高2）</li> <li>・社会（高2）（高3）</li> <li>・理科（高3）（高3）（高3）</li> <li>・生活単元学習（高1）</li> <li>・日常生活の指導（高1）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内で研究を重ねている理科・社会について言及している生徒が目立った。今後も教育課程の検討をはじめ、ICT機器を活用した分かりやすい教材の開発など、学校全体で取り組んでいく。</li> </ul>
分からぬ（嫌いな）授業は何ですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報（高2）（高2）</li> <li>・音楽（高2）（高3）（高2）</li> <li>・数学（高2）（高3）</li> <li>・外国語（高3）</li> <li>・作業学習（高3）（高3）</li> <li>・美術（高2）</li> <li>・家庭（高2）</li> <li>・体育（高3）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業学習について、働くことに対して意欲をもてるよう、役に立つ経験を重ねていけるようにしていく。自分たちで考える経験や協力する経験など、主体的に取り組む経験も意欲につながっていく。作業学習の改善を検討していく。</li> </ul>
学校生活以外で好きなこと、やっていることは何ですか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家のゲーム・ゲームセンター（高1）</li> <li>・太鼓</li> <li>・運動・ストレッチ（高1）（高2）</li> <li>・旅行（高2）</li> <li>・スマホ（高2）</li> <li>・推し活（高2）</li> <li>・漢字の勉強</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>趣味など余暇活動が充実することは、働くことへの意欲や、人とのコミュニケーションへの意欲にもつながる。小学部段階から保護者と学校とで連携して取</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散歩（高2）</li> <li>・折り紙（中3）</li> <li>・友達と出かける（中3）（高2）</li> <li>・工作（高3）</li> <li>・ドライブ（高3）</li> <li>・動画視聴（中3）</li> <li>・料理（高2）</li> <li>・絵を描く（高3）</li> <li>・手伝い（高3）</li> </ul>	り組み、主体的な生活を目指していけるようする。
社会人になるために、どんな力を身に付けたいですか？どんなことを勉強したいですか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語力（高1）</li> <li>・メモを取ること（高1）</li> <li>・交通機関の利用（高2）</li> <li>・パソコン入力（高2）（高2）（高3）</li> <li>・対人関係（高2）（高3）</li> <li>・計算、（高2）（高3）</li> <li>・買い物（高2）</li> <li>・文字の読み書き（高3）</li> <li>・料理（高3）</li> <li>・健康</li> <li>・家事</li> <li>・お金を貯めること（高2生）</li> <li>・語彙力（高2）</li> <li>・体力（高3）</li> </ul>	PC入力や読み書きする力など、仕事に直接関係する項目の他、公共交通機関の利用や買い物、貯金などを自分でできるようになりたいという思いをもつ生徒の意見も多かった。電車を乗り間違える経験など、失敗が貴重な学習機会となっている。失敗を糧として、新しいことに挑戦していけるような安全・安心な環境を用意し、将来の力を育めるようにしていく。
困ったことや悩んだことがあったときに相談したい先生はいますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あまり困っていない。（小6）</li> <li>・助けてくれる。（小5）（中2）（高1）（高2）（高3）（高2）（小5）（中3）（高3）</li> </ul>	困ったときに相談できる教員がいるという状況は作ることができている。「困ったことがない」という意見もあるが、児童・生徒の発達段階によっては、困る経験や助けを求める経験は必要と考える。困る場面に先回りの支援をするのではなく、自分で考え発信していける経験を重ねていきたい。保護者とも連携し、考えていきたい。
先生に叩かれたことがありますか。 先生の言葉遣いは丁寧ですか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆっくり言ってくれる。（小6）</li> <li>・中1の時、叩いている先生がいた。恐かった。嫌だった。今は丁寧だが、中1の時丁寧じゃない先生がいた。今はいない（異動した）（中2）</li> <li>・みんな優しい。（中3）（高1）（高2）（高3）</li> </ul>	「姓+さん」の呼び方を徹底する。 人権に配慮した指導と、教員同士での注意喚起できる環境づくりを徹底する。 学年の教員で連携して児童・生徒の対応にあたるようにする。
学校は安全・安心だと感じますか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心。（中2）</li> <li>・安全・安心。エレベーターがある。防災訓練もやっている。（高1）</li> <li>・場所、クラスによって違いがある。気持ちが暗くなる。（高2）</li> <li>・そう思わない。叫んだり暴れたりする人がとにかくうるさいから（高2）</li> </ul>	人権に配慮した指導の徹底と、児童・生徒の人間関係を育む社会性の取り組みをどの授業でも取り組んでいく。

学校で困っていることや、先生に伝えたいことはありますか	・美術室にキットパス（クレヨン）を置いて欲しい。実習先でキットパスを知った。（高3）	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会の活動が大変。修学旅行（USJ）が楽しみ。（高2）</li> <li>・生徒会（副会長）の活動が大変。あいさつ運動の時は、早く登校する。（高3）</li> <li>・移動教室（11月）について、これから事前学習がある。楽しみ。（小6）</li> <li>・中2は宮ヶ瀬ダムに行ってきた。ダムカレーを食べた。水とエネルギー館が面白い。モノレールもある。（中2）</li> <li>・生徒会。みんなの意見を聞いてまとめることが難しい。代表委員会。まとめるのが大変。月に2回、生徒会の委員会。（高2）</li> <li>・中3の時、他の友達に膝の裏を蹴られた。</li> <li>・嫌な友だち2人叩いたり汚い言葉を使う。先生は知らない。人の足を踏んだりする。（中2）</li> <li>・クラスにいる2人。自分ができないのに人のことを言う生徒がいる。苦手。言い返されてしまう。（高2）</li> </ul>	<p>生徒会の活動がたいへんという意見がいくつかあった。話し合いをしたり、協力したりする活動に苦労している生徒が多い。自分で考え、それを発表する機会を多くの授業で取り入れていき、主体的に生きることにつなげるようにしていく。</p> <p>行事の楽しかった思い出を話す生徒や、これからの行事を楽しみにしている生徒がいた。より良い行事にしていくよう、内容の充実を今後も図っていく。</p>

#### 来年度に向けた取組

##### 【学習面】

- ・教育課程の見直しとともに、内容の充実を今後も図っていく。
- ・ホームルーム（学級活動）や特別活動、総合的な学習の時間・総合的な探究の時間をはじめ、様々な授業を通して、対人関係の力やコミュニケーションスキルを高めていくよう、学習の工夫を行っていく。

##### 【行事】

- ・行事の精選と重点化を図りながら、児童・生徒が興味関心をもって、意欲的・主体的に考え取り組める活動を授業や学校生活の中で取り入れていくよう検討・改善を図っていく。

##### 【その他】

- ・人権に配慮した指導と、教員同士で注意喚起し合える環境づくりを徹底し、より安全・安心な学校を目指していく。
- ・友達や教員とのコミュニケーションを楽しみにしている児童・生徒が多くいる。相手の気持ちを知り、より良い関わりを考えていく練習を重ねていけるようにする。